

1 郵便事業財政

平成14年度の郵便事業は2年ぶりに赤字

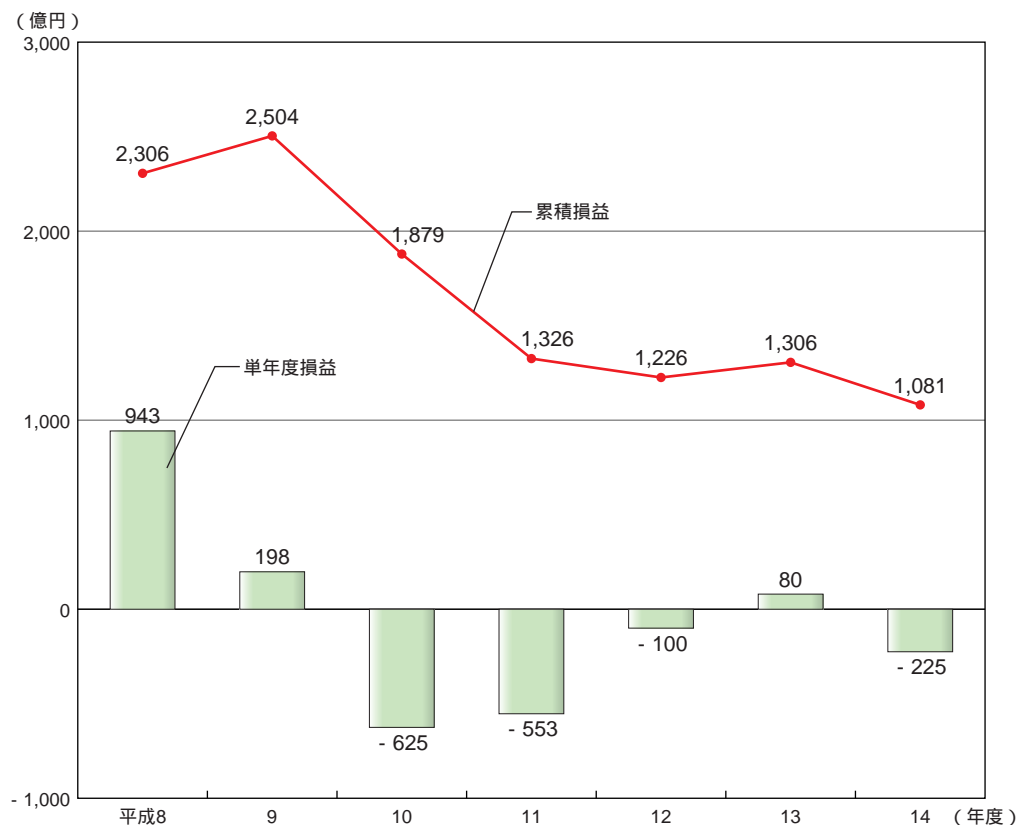
郵便事業財政は、平成6年度から9年度まで4年間連続して黒字を確保したものの、平成9年度下半期以降の我が国経済低迷の影響を受け、平成9年度は郵便業務収入が戦後初めて前年度実績を下回った（図表）。

平成10年度以降も、郵便業務収入は減収あるいは伸び悩み、様々な効率化施策の実施等により経費の節減を図ったものの、平成10年度は625億円の赤字となり、11年度は553億円、12年度は100億円と3年連続して赤字を計上した。しかしながら、効率化施策の効果が着

実に現れたことにより、赤字幅は年々縮小し、平成13年度には、9年度以来4年ぶりに黒字を計上した。

平成14年度においては、収益が景気の低迷等により2兆1,673億円と対前年度比1.8%減となる一方で、費用は郵便事業定員の削減等の効率化及び物件費全般にわたる削減を行ったものの2兆1,898億円と対前年度比0.4%減にとどまったことから、平成12年度以来2年ぶりに赤字を計上した。

図表 郵便事業損益（決算）の推移



収益	23,362	23,138	22,365	22,438	22,424	22,075	21,673
(対前年度増減率)	(2.2%)	(-1.0%)	(-3.3%)	(0.3%)	(-0.1%)	(-1.6%)	(-1.8%)
郵便業務収入	21,559	21,403	20,591	20,605	20,552	20,207	19,582
その他	1,803	1,735	1,774	1,833	1,872	1,868	2,091
費用	22,419	22,940	22,990	22,991	22,524	21,995	21,898
(対前年度増減率)	(3.6%)	(2.3%)	(0.2%)	(0.0%)	(-2.0%)	(-2.3%)	(-0.4%)
人件費	13,776	13,985	14,140	14,190	13,902	13,705	13,566
物件費	7,074	7,384	7,312	7,344	7,133	6,848	6,736
その他	1,569	1,571	1,538	1,457	1,489	1,442	1,596
■ 単年度損益	943	198	-625	-553	-100	80	-225
● 累積損益	2,306	2,504	1,879	1,326	1,226	1,306	1,081

日本郵政公社「郵便2003」により作成

## 2 取扱郵便物数

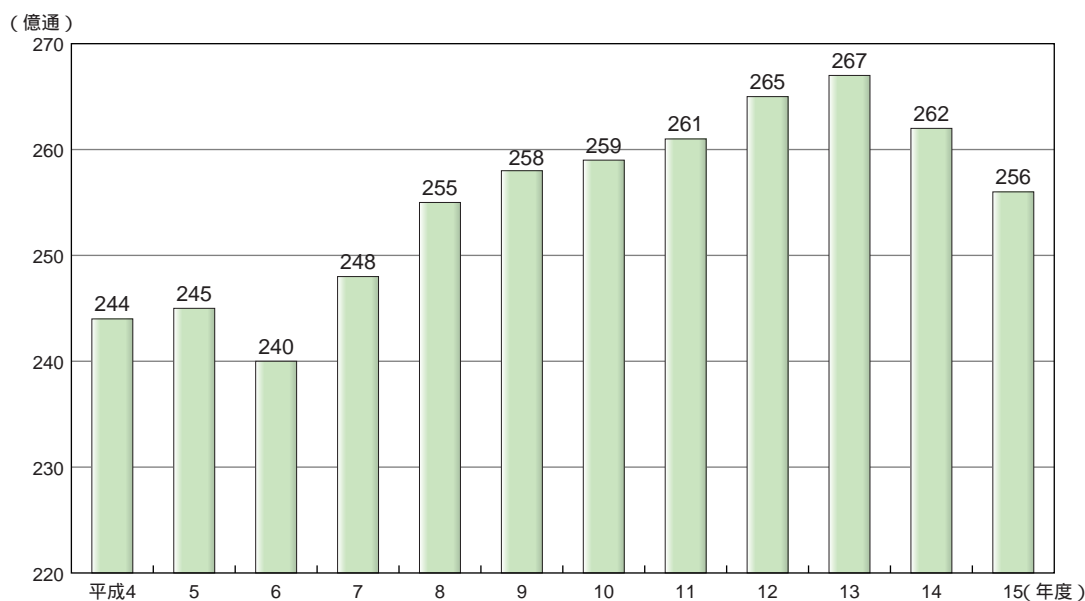
### 平成15年度における総引受郵便物数は256億通

平成15年度における総引受郵便物数（内国郵便物数と国際引受郵便物数の合計）は255.9億通（対前年度比2.3%減）となっている（図表）。

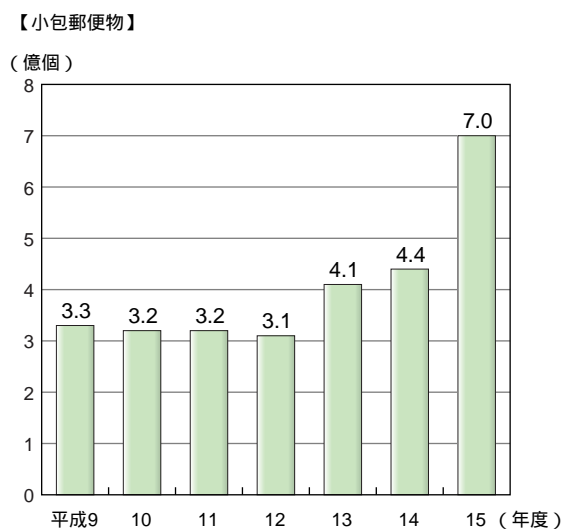
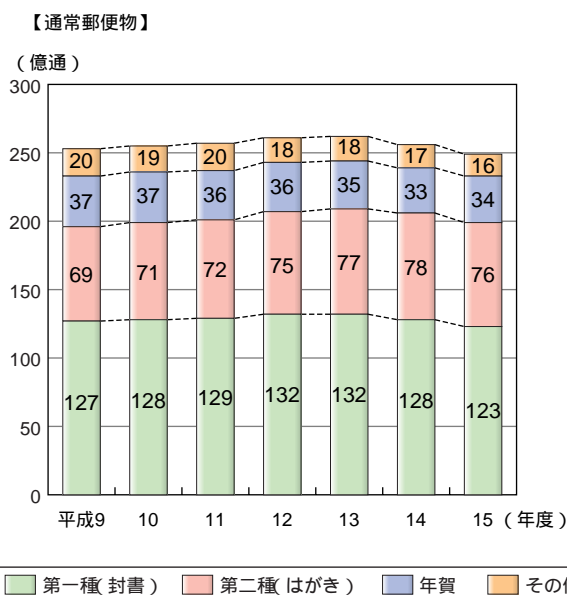
内訳は、内国郵便物数では、通常郵便物が248億通（対前年度比3.3%減）と減少したものの、小包郵便物

は6億9,801万個（同57.8%増）となっている（図表）。他方、国際郵便物数では、国際引受郵便物数が8,417万通（対前年度比9.6%減）、到着物数が2億3,771万通（同10.7%減）となっている（図表）。

図表 総引受郵便物数の推移



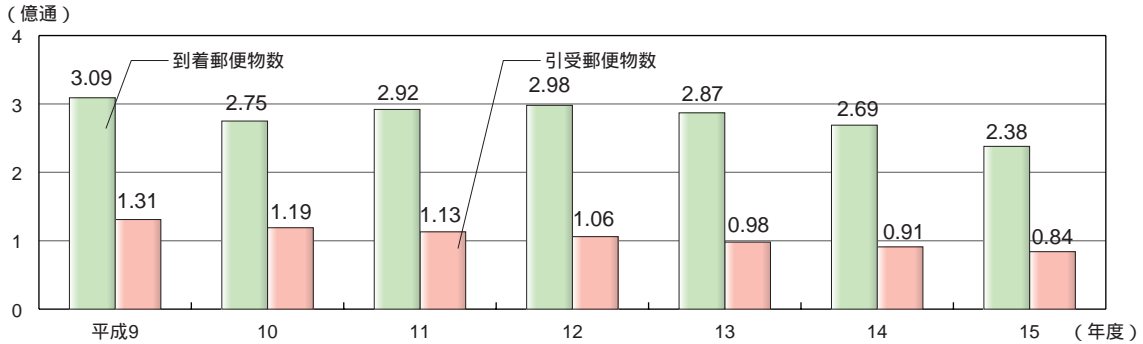
図表 内国郵便物数の推移



その他は、第三種・第四種・選挙及び特殊郵便物

2002年度における各国の総引受郵便物数を比較すると、我が国は米国に次いで世界第2位である(図表)。しかし、2002年度における国民1人当たりの年間差出郵便物数でみると、我が国は世界第16位であり、第1位である米国の約31%となっている(図表)。

図表 国際郵便物数の推移

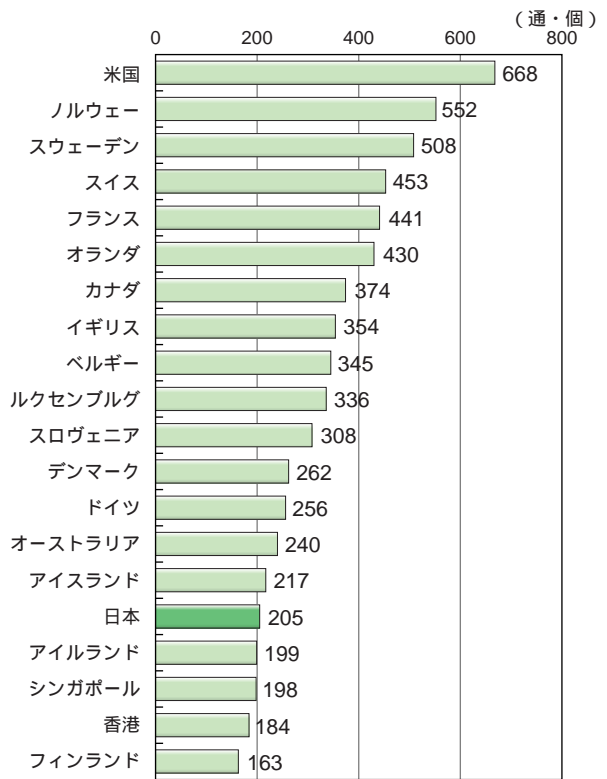


図表 各国・地域の総引受郵便物数(2002年度、上位20か国・地域)



フランス、スイス及び南アフリカは2001年、ベルギーは1999年、スウェーデンは1996年、カナダは1993年の資料

図表 各国・地域の国民1人当たりの年間差出郵便物数(2002年度、上位20か国・地域)



フランス、スイス及び南アフリカは2001年、ベルギーは1999年、スウェーデンは1996年、カナダは1993年の資料

図表、 UPU(万国郵便連合)郵便業務統計(2002年)により作成

### 3 郵便局ネットワーク

#### 郵便局数はほぼ横ばいで推移

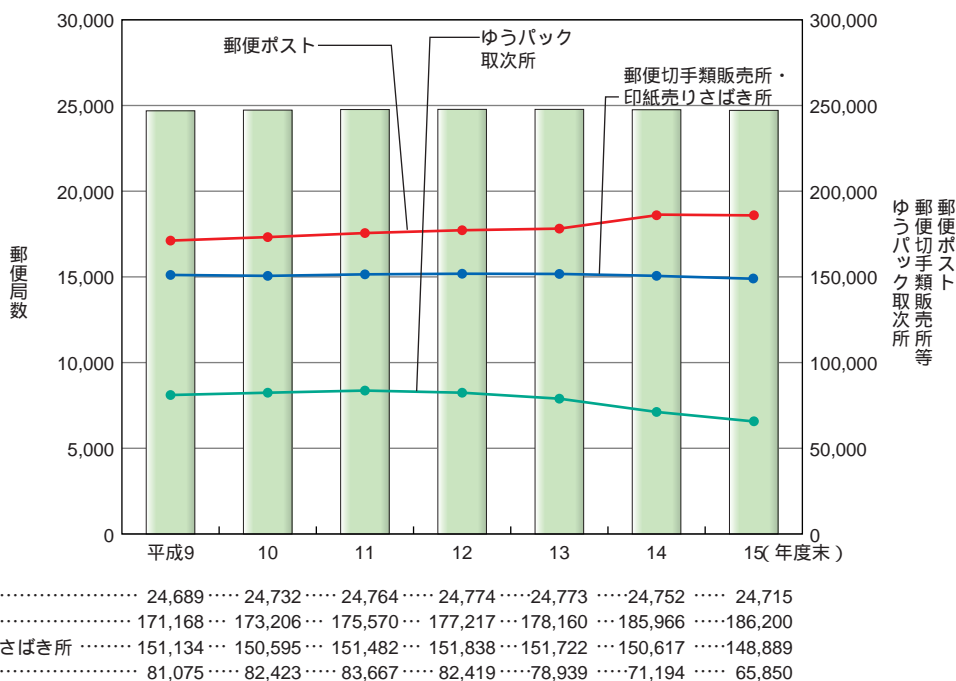
平成15年度末における郵便を取り扱う施設数は、郵便局が24,715局（対前年度比0.1%減）となっている（図表）。

郵便局数について内訳をみると、普通郵便局が1,310局、特定郵便局が18,935局（対前年度比6局減）、簡易郵便局が4,470局（同31局減）となっている。また、普通郵便局及び特定郵便局について、集配局と無集配局の別でみると、集配局が4,792局（対前年度比31局減）

無集配局が15,453局（同25局増）となっている（図表）。

その他、平成10年6月から、民間運送業者と提携し、郵便局ネットワークを活用して荷物（主に保冷荷物）を郵便小包として届ける協力体制を築いている。このような業務提携を行っている事業者は、平成15年度末現在16社となっている。

図表 郵便を取り扱う施設数の推移



図表 郵便局数の推移

区別	年度末							
	平成9	10	11	12	13	14	15	
普通郵便局	1,320	1,311	1,307	1,308	1,308	1,310	1,310	
（うち）集配局	1,265	1,257	1,256	1,257	1,257	1,260	1,262	
（うち）無集配局	55	54	51	51	51	50	48	
特定郵便局	18,764	18,832	18,878	18,916	18,934	18,941	18,935	
（うち）集配局	3,655	3,656	3,651	3,641	3,627	3,563	3,530	
（うち）無集配局	15,109	15,176	15,227	15,275	15,307	15,378	15,405	
簡易郵便局	4,605	4,589	4,579	4,550	4,531	4,501	4,470	
合計	24,689	24,732	24,764	24,774	24,773	24,752	24,715	

4 信書便事業

41社が新規に特定信書便事業に参入

平成15年度に信書便事業に参入した事業者は、特定 までに事業を開始している。  
 信書便事業の41社であり、うち37社が平成16年4月末

図表 特定信書便事業への参入状況（平成15年度末）

事業者名	提供サービス			許可日	事業開始(予定)日
	1号	2号	3号		
㈱バイク急便				平成15年4月25日	平成15年7月1日
㈱ソクハイ				15年4月25日	15年6月2日
㈱キューカーゴ				15年4月25日	15年7月1日
㈱Q-POST				15年4月25日	15年9月1日
㈲東海メッセンジャーピービー				15年4月25日	15年6月1日
㈲プロ・サポート				15年5月27日	15年7月1日
㈱新和託送				15年5月27日	15年8月1日
㈱セルート				15年5月27日	15年8月1日
富士ビューテックサービス㈱				15年6月23日	15年10月1日
バイクエクスプレス㈲				15年6月23日	15年8月20日
名鉄運輸㈱				15年6月23日	15年8月6日
㈱宅配				15年8月5日	15年10月1日
軽貨急配㈱				15年8月5日	15年10月1日
㈱マツハ五十				15年9月30日	16年1月1日
㈱スカイ・スモールパッケージ				15年9月30日	15年12月2日
フクオカサイクルメッセンジャー				15年9月30日	16年3月1日
㈲SAKURA特急便				15年9月30日	15年12月1日
㈲スポット便				15年11月21日	16年2月2日
㈱聖				15年11月21日	16年2月2日
上伊那貨物自動車㈱				15年11月21日	16年3月1日
日本貨物急送㈱				16年1月28日	16年4月1日
㈱春秋商事				16年1月28日	16年4月1日
富国運輸㈱				16年1月28日	16年4月1日
㈱タカズ				16年1月28日	16年4月1日
楠原輸送㈱				16年1月28日	16年4月1日
置田運輸㈲				16年1月28日	16年4月1日
西多摩運送㈱				16年1月28日	16年4月2日
神奈川舗装㈱				16年1月28日	16年4月1日
中丸産業運輸㈱				16年1月28日	16年4月1日
萬運輸㈱				16年1月28日	16年4月1日
山一産業㈱				16年1月28日	16年4月1日
㈱中山運輸				16年1月28日	16年4月1日
日本通運㈱				16年1月28日	16年4月1日
モードテック㈲				16年1月28日	16年5月15日
㈱慶弔メッセージサービス				16年1月28日	16年4月1日
ナイスカンパニー㈲				16年1月28日	16年4月1日
ジャパンメッセンジャーサービス㈱				16年1月28日	16年4月1日
大栄空輸㈱				16年3月30日	16年6月1日
㈱リンケージ				16年3月30日	16年6月1日
㈲寿屋				16年3月30日	16年7月1日
㈲札幌郵送				16年3月30日	16年7月1日

1号…90cm・4kg超の信書便物送達の役務、2号…3時間以内の送達の役務、3号…1,000円超の料金の役務